

				部会名	暮らし部会
施策No.	2-2-2	施策名	公共交通の確保	施策主管課	都市政策課
施策の目指す姿		公共交通が利用しやすくなっています			
<p>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。 ・それぞれの計画に基づき事業を展開しており、機能しているといえる。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。 ・的確である。 ・「沿岸地域等市外からの新花巻駅駐車場利用者の増加を見据え」という記載に関する参考意見として、新花巻駅利用者を増やし、「はやぶさ」の停車数を増やしたいという理由の説明があったが、「沿岸地域等市外からの」という限定は、必要ないのではないか。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。 ・成果指標「公共バスの利便性に満足している市民の割合」については、アンケート調査では限界があり、成果として認識されない部分もある。また、国の施策や民間事業者の動向など市の取組だけでは限界があり評価が難しいところである。 ・成果指標「花巻空港年間利用者数」については、背景・要因が示されており、的確である。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。 ・的確に行われている。 ・公共交通の利用促進については、利用者が増えなければ路線が廃止されて不便になり、ますます利用者が減るといふ負のスパイラルから抜け出せないが、無限に予算を使えるわけではないことから難しい課題である。</p> <p>●シート記載内容全般について ・空港利用促進と公共交通(バス)確保の記載順について、「6 施策の総合的な評価」のみ異なっており、少々見づらく感じた。</p>					